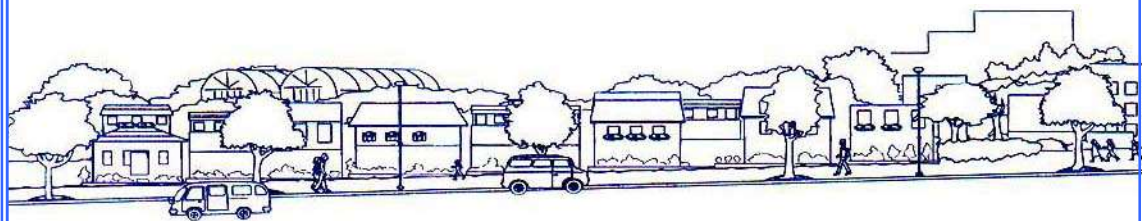


江戸川沿川 篠崎公園地区



NO.117

2024/2/16

江戸川区土木部
区画整理課

工事説明会を開催しました

日頃より区政にご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。

令和6年1月12日（金）・13日（土）に篠崎第二小学校にて、令和6年1月中旬から行われる高規格堤防整備工事の説明会を開催しました。

延べ23名の方々にご参加いただきました。年始また週末のお忙しい中、ありがとうございました。

今回のニュースでは、主な説明内容と、質疑応答でいただいた主なご意見・ご質問等をご紹介します。

◆主な説明内容◆

【 R5江戸川右岸篠崎地先Aの1地区高規格堤防整備工事 】

「篠崎公園地区高台まちづくり事業」として、地盤改良工・擁壁工・盛土工を行う工事です。

①工事の目的と工事範囲

②工事の内容

準備工 ⇒ 地盤改良工 ⇒ 擁壁工 ⇒ 盛土工 ⇒
片付け

③工事の搬出入ルート及び交通規制

④工事の工程表

⑤施工時の配慮事項及び安全対策

⑥作業時間



1月12日（金）工事説明会開催状況

《 江戸川河川事務所 HP 》



※今回の説明会資料につきましては、国土交通省江戸川河川事務所 HP
（右側二次元コード）よりご確認ください。

■工事に関するお問い合わせ先■

【工事発注者】国土交通省 江戸川河川事務所 江戸川河口出張所 ☎：03-3679-1460

【施工会社】金杉建設株式会社 ☎：048-737-6211

◆主なご意見・ご質問◆

Q1. 工事の面積と費用はどのくらいか。

⇒工事面積は約 10,000 m²で、費用は約 3.2 億円です。

Q2. 盛土に使用する土の量と、どのような土を使用するのか。

⇒土量は約 40,000 m³です。使用する土は盛土に適した土を使用します。

Q3. 地盤改良工の安定処理と中層混合処理、深層混合処理の深さはどのくらいか。

⇒安定処理は原地盤から深さ約 1 mを良質な土へ置き換えます。

中層混合処理は、原地盤から最大 5.5mの深さまで改良を行います（安定処理約 1 mを除く）。

深層混合処理は、擁壁の底版から最大約 8 mの深さまで改良を行います。

Q4. 良質な土との置き換えについて、現在の土はどこが悪く、どう改善するのか。

⇒現在の土が必ずしも悪いわけではありませんが、原地盤から 1.0mを掘削して支障物がないことを確認し、盛土に適した良質な土に置き換えて締固めるものです。

Q5. 資料の図の空白部分については盛土を行わないのか。

⇒現在の発注工事のみを示したものであり、今後空白部分についても段階的に盛土を進めていく予定です。

Q6. 第二次造成地区の使用開始時期はいつ頃か。

⇒国による盛土完了は令和 7 年度を予定しており、区がライフライン設置や道路工事を行った後、令和 8 年度内には各権利者へ引き渡す予定です。

Q7. 今回の工事で造る擁壁の耐用年数とメンテナンスについて教えてほしい。

⇒擁壁の耐用年数は一般的に 50 年程度であり、メンテナンスについては擁壁の管理者が必要に応じて点検を行い、補修等が必要であれば対応していきます。

Q8. 浅間神社のバス停留所はどうなるのか。

⇒昨年、停留所利用者の実態調査を行い、バス会社と調整を進めています。停留所の移設はトンネル工事の時期に合わせて実施する予定で、少なくとも 3 年先までは現在のバス停留所を利用できます。移設先や時期については、改めて地域の皆さんにお知らせします。

Q9. トンネルの中は大型車も通行可能か、高さ制限はあるのか。

⇒トンネルの内空高は 4.7mであり、通常的大型車であれば問題なく通行できます。

【 お問い合わせ先 】 ※平日 08 : 30 ~ 17 : 00

《 江戸川区 HP 》

〒133-0053 江戸川区北篠崎 2-26-7 篠崎地区まちづくり事務所

TEL : 5664-2616（移転造成係） 5664-2619（計画換地係）

FAX : 5243-3711

江戸川区 HP へは二次元コードもしくは、トップページより"篠崎公園地区"で検索下さい。

